

## 「地域学校協働活動について」

丸亀市では、地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支えていく「地域学校協働活動」の推進に取り組んでいます。例) 子どもの登下校時の見守り活動、家庭科の授業でのミシン補助など

地域と学校がパートナーとして連携・協働していく中で、地域住民のつながりを深め、地域社会の活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進し、地域の課題解決につながることを期待されます。

このアンケートは、「地域学校協働活動」への認識・意見をお聞きし、今後の推進の参考にするために実施いたします。

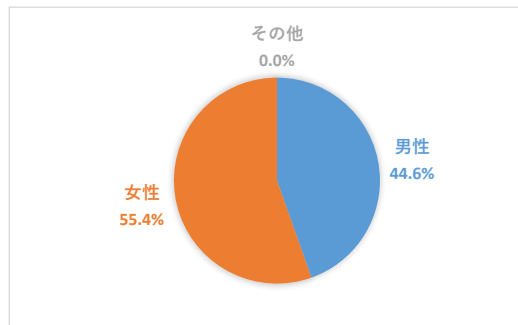
アンケート実施期間：令和5年1月30日～2月8日

対象者数：321人

回答者数：175人（回答率 54.5%）

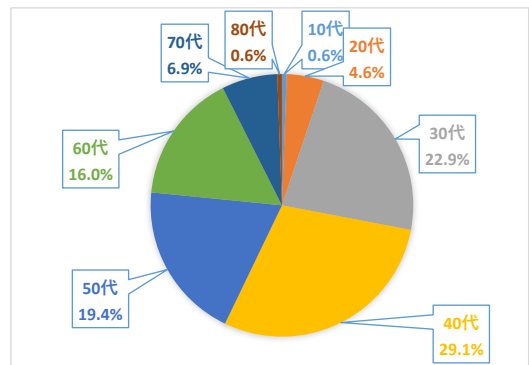
### ●回答者の性別

性別	人数(人)	割合(%)
男性	78	44.6
女性	97	55.4
その他	0	0.0
計	175	100.0



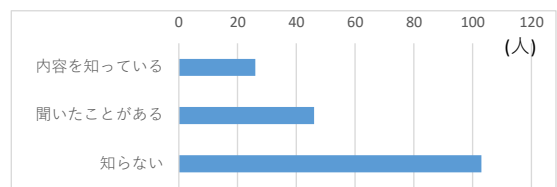
### ●回答者の年代

年代	人数(人)	割合(%)
10代	1	0.6
20代	8	4.6
30代	40	22.9
40代	51	29.1
50代	34	19.4
60代	28	16.0
70代	12	6.9
80代	1	0.6
計	175	100.0



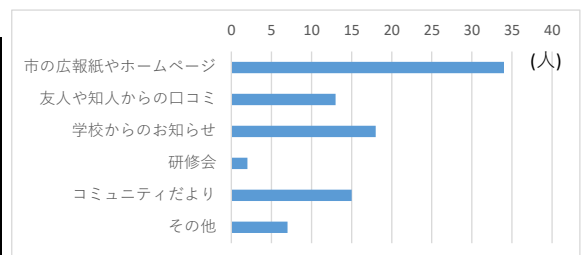
### 質問1 「地域学校協働活動」という取り組みを知っていますか？

回答	人数(人)	割合(%)
内容を知っている	26	14.9
聞いたことがある	46	26.3
知らない	103	58.9



### 質問2 （質問1で「内容を知っている」、「聞いたことがある」と答えた方へ）どのような方法で知りましたか？（複数回答可）

回答	人数(人)	割合(%)
市の広報紙やホームページ	34	38.2
友人や知人からの口コミ	13	14.6
学校からのお知らせ	18	20.2
研修会	2	2.2
コミュニティだより	15	16.9
その他	7	7.9

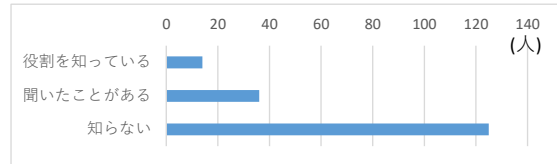


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

分からない。何で発信しているのか、具体的に思い出せない。
小学校のPTAをしていたときに、定例会議で知った。
自宅前が通学路で良く目になっています。
文部科学省HP
新聞
家族が見守り活動を行っている
地域の高齢者が子供たちの下校を見守っているのを見たことがあります

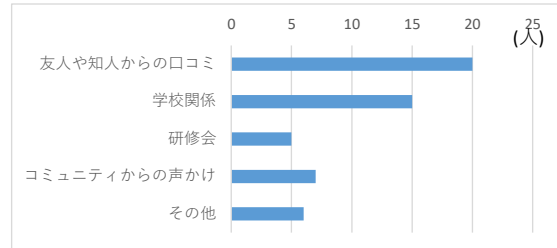
質問3 学校と地域の橋渡し役を担う「地域コーディネーター」を知っていますか？

回答	人数(人)	割合(%)
役割を知っている	14	8.0
聞いたことがある	36	20.6
知らない	125	71.4



質問4 (質問3で「役割を知っている」、「聞いたことがある」と答えた方へ) どのような方法で知りましたか？(複数回答可)

回答	人数(人)	割合(%)
友人や知人からの口コミ	20	37.7
学校関係	15	28.3
研修会	5	9.4
コミュニティからの声かけ	7	13.2
その他	6	11.3

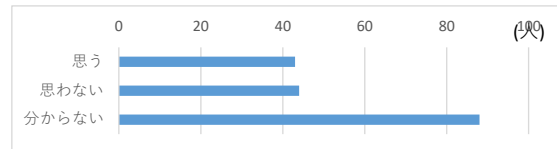


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

分からない。
NHKのクローズアップ現代で紹介していた。
新聞か広報誌
チラシ
たぶんテレビで聞いたのかな？って感じです

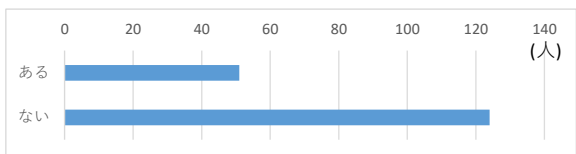
質問5 「地域コーディネーター」を養成する講座があれば参加したいと思いますか？

回答	人数(人)	割合(%)
思う	43	24.6
思わない	44	25.1
分からない	88	50.3



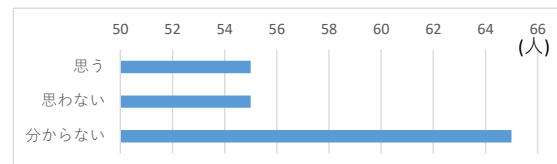
質問6 子どもの登下校時の見守り活動など、学校支援ボランティアを募集するチラシを見たことがありますか？

回答	人数(人)	割合(%)
ある	51	29.1
ない	124	70.9



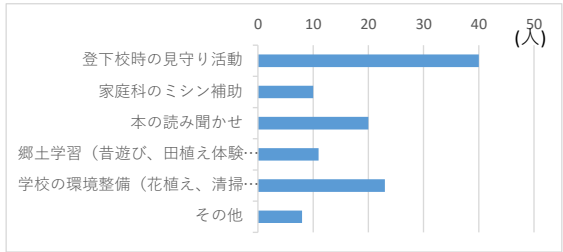
質問7 登下校時の見守り活動などの学校支援活動に参加したいと思いますか？

回答	人数(人)	割合(%)
思う	55	31.4
思わない	55	31.4
分からない	65	37.1



質問8 (質問7で「思う」と答えた方へ) 具体的にどのような活動に参加したいですか? (複数回答可)

回答	人数(人)	割合(%)
登下校時の見守り活動	40	35.7
家庭科のミシン補助	10	8.9
本の読み聞かせ	20	17.9
郷土学習(昔遊び、田植え体験など)	11	9.8
学校の環境整備(花植え、清掃活動など)	23	20.5
その他	8	7.1

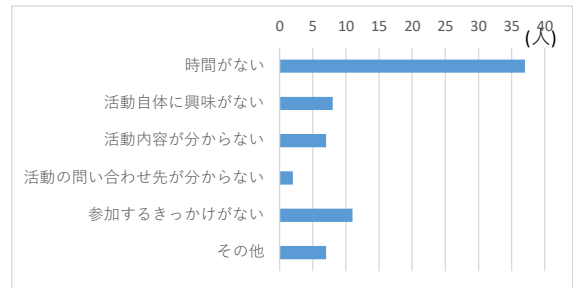


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

現在、放課後留守家庭児童会の支援員補助をしております。
コンピュータのプログラミング
とりあえず参加できる日時や内容が合えば、ボランティアをしたい。あと、「郷土学習」と言う呼び名が何とも…。今の時代で昔遊びに特化している人は少ないのでは?昔の遊びにこだわらず、その人や団体が得意なことを企画してはどうですか。
ただの学校行事のお手伝いだけでなく、子どもの育ちの応援者として関わること。コミュニティスクールの一員として関わりたい。
部活動の支援、補助
運動指導やキャリア教育などを実施していきたいと思っています。
何で貢献できるか良く分からないのでその他を選びました。
先端技術の体験授業

質問9 (質問7で「思わない」と答えた方へ) その理由を教えてください。(複数回答可)

回答	人数(人)	割合(%)
時間がない	37	51.4
活動自体に興味がない	8	11.1
活動内容が分からない	7	9.7
活動の問い合わせ先が分からない	2	2.8
参加するきっかけがない	11	15.3
その他	7	9.7

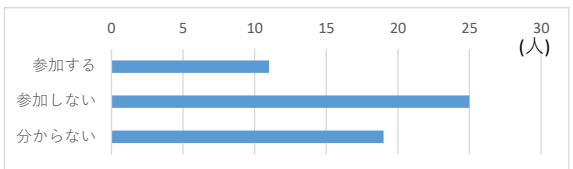


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

子どもに何かあった時、責任がとれない。
加齢に伴う体力。仕組み・責任の範囲等が明確でない。
自分のことで精一杯。高齢で病気がち。
ボランティアでは生活できない。生活を保護してもらいたい。
勤務先が高松市内で、朝7時前には家を出るので無理。
参加したいと思わないと言うか、参加できない。フルタイムで仕事しているので。
高齢なので、体力的に無理

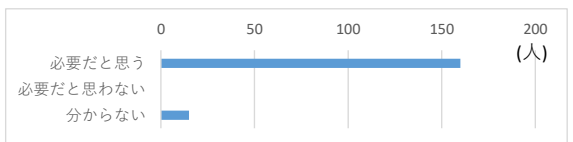
質問10 (質問7で「思わない」と答えた方へ) もし家族・友人・地域の方から頼まれたら参加しますか?

回答	人数(人)	割合(%)
参加する	11	20.0
参加しない	25	45.5
分からない	19	34.5



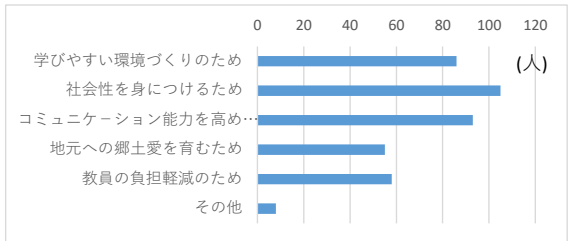
質問11 地域と学校の連携・協働は「学校」にとって必要だと思いますか?

回答	人数(人)	割合(%)
必要だと思う	160	91.4
必要だと思わない	0	0.0
分からない	15	8.6



質問12 (質問11で「必要だと思う」と答えた方へ) その理由を教えてください。(複数回答可)

回答	人数(人)	割合(%)
学びやすい環境づくりのため	86	49.1
社会性を身につけるため	105	60.0
コミュニケーション能力を高めるため	93	53.1
地元への郷土愛を育むため	55	31.4
教員の負担軽減のため	58	33.1
その他	8	4.6

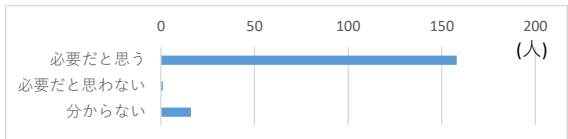


「その他」の場合、具体的にご記入ください。

多世代との関わりを深めるため。おじいちゃん、おばあちゃん世代の活躍の場を増やすため。
質問が意味不明です。連携は必要か必要じゃないかとかじゃなくて、地域の中に学校があるんだから、普通に連携というか連絡は必要なのではないでしょうか。ふれあいがあれば良いこともあるでしょう。それを、地域貢献活動の形ですのかどうかってことですか？そもそも、「地域貢献活動」の目的は何なのでしょう？これをアンケートで聞いてどうするんだろう。市としてはこういう目的でしていますとかしたいとか、逆に地域貢献活動をするなら何を望みますか？とか、を聞くほうが有意義だと思います。
学校が地域社会から孤立しないようにするため学校と地域社会のコミュニケーションが必要です。
学童の、学校外での安全確保のため
大人が教師だけという、どこか閉鎖的な学校現場に対して、様々な大人たち(役割や年齢など)が子ども達の教育に携わることが必要であると感じるからです。学校という場所で生き活きとしている子供たちは、まあ良いとして、上手く適応出来ていない子供たちにとって、様々な方との触れ合いで生き活きする可能性もあるのではないかとと思われるので、どんどんと学校現場には介入していくべきだと感じています。
安全のため
地域とのつながりを持つため。
子供が育つ環境に地域、地域活動が不可欠だから。

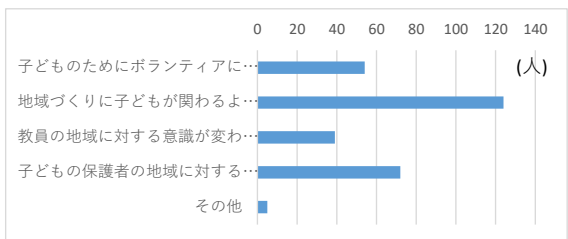
質問13 地域と学校の連携・協働は「地域づくり」にとって必要だと思いますか？

回答	人数(人)	割合(%)
必要だと思う	158	90.3
必要だと思わない	1	0.6
分からない	16	9.1



質問14 (質問13で「必要だと思う」と答えた方へ) その理由を教えてください。(複数回答可)

回答	人数(人)	割合(%)
子どものためにボランティアに参加する人が多くなるため	54	30.9
地域づくりに子どもが関わるようになるため	124	70.9
教員の地域に対する意識が変わるため	39	22.3
子どもの保護者の地域に対する意識が変わるため	72	41.1
その他	5	2.9



「その他」の場合、具体的にご記入ください。

登下校の見守りは、そのときの安全だけでなく、見守りをしていてくれる人がいる地域だということが、防犯にもつながると思います。子供の小学校の通学路で、車が一台通るのがやっとなで、歩行中に車が通るときには、子供たちが立ち止まらないといけないところがあります。ですが、その場所は車には抜け道になっていて、子供たちが車に出くわすことも多いです。我が家の子も、車を避けて立ち止まっているときに、車のミラーにランドセルがあたったことがあります。そのとき、運転手から子供に暴言をはかれました。とても怖かったそうです。学校にはそのことを伝え、先生から子供へのフォローはありましたが、その後の対応については分かりません。防犯メールで周知されることもありませんでした。学校だけではやれることに限りがあります。先生方の考え方やそれまで続いてきている学校の考え方もあるのかもしれない。なにより忙しいのかもしれない。地域と学校、お互いの足りない部分を補うためにもよいと思います。
校長の独断的意思による学校運営を防ぐため。
役割を与えることにより、独居老人などが社会との関わりがきっかけとなる。
子育ては周囲の人の協力も必要であると思うため
地域の人と子どもが触れ合う機会に繋がり、それが地域への愛着になったらいいと思う。

**質問15 地域と学校の連携・協働について、自由にご意見を記入してください。**

<p>学校は地域の中での存在であり、地域とともに歩いていくことが重要だと思います。地域に開かれた学校と学校運営に協力していく地域とが互いに連携していく必要があります。これからの学校にとって地域と連携協働していくことが大変重要だと思いますので、市民全体で取り組んでほしいと思います。</p>
<p>学校と父兄地域が緊密に連携して健全な子供を育てていくためには、学校側と学校区域内の各自治会側の二者又は、生徒の父兄を含めた三者による課題解決に向けた意見交換会を随時開催する等、コミュニケーションの強化が必要だと思います。</p>
<p>子どものいる世帯や学校関係の仕事ではないので、地域と学校が連携したどのような活動があるのか、よく分からない。</p>
<p>子育て世代です。いつも学校活動にボランティアで関わってくださる方には感謝でいっぱい、頭があがりません。自分もいつかは…と思いつながら、時間がないのが現状で、いつか子供が巣立った後に何らかの参加をして、その時のお子さんたちにお返しできたらなと思います。</p>
<p>今現在どういう取り組みをしていて、それがいいのか悪いのか、改善点があるのかないのか、よく分かりません。まず知ってもらって、どうしたいのか提示しては？</p>
<p>興味はあるが仕事をしている間は参加は難しい</p>
<p>子ども達の下校時の見守りなどしています。保護者に地域の大勢の人がボランティアとして協力していることを理解してもらい、それがコミュニティ活動への参加となり、地域コミュニティ活動の活性化につながればいいと思います。</p>
<p>地域と学校は今後も何かしらの関係づくりをした方が良くと思うが、地域が学校(市・県・国)から都合の良いように使われることはあってはならない。例えば地域の善意に寄りかかり善意を搾取しすぎるようなこと。</p>
<p>昔は子どもは地域全体で育てると言うのが当たり前だったが最近は繋がりが希薄になっている。時代の変化で仕方ないのだろうが、もっと関わりがあったらいいと思う。</p>
<p>子どもが小学校に入学してシルバーさんが一緒に下校してくれる安心感はすごく大きかった。進級してからも横断歩道で立哨をしてくださり、感謝している。先日、小学校の立哨当番のほんの20分でも地域の子どもたちを安全に！と自分自身が意識できた。立哨当番がなければ、全く知らない子どもたちのことを考える機会はなかったと思う。誰もがもっと身近にそういう機会があれば地域と学校の連携・協働へ関心を持ち、参加する人は増えると思う。</p>
<p>自治会、PTAでも学校の登下校時に安全確保等のボランティア活動を行っている。ただ、決して要求することではありませんが、学校側もご父兄の方も有難味を感じて欲しい。何の謝礼もないのは今後、参加者は無くなるでしょう。</p>
<p>校長が替わるとバツリと変わる。(マイナス方向への)あまりの変わり様を防ぐため、「校長次第やー」ということのないようにしないと学校は地域社会から孤立します。</p>
<p>学校とコミュニティの話し合いの場を定期的を開いて意見交換をしたらいいと思う。</p>
<p>我が子が学校を卒業し、学校と縁がなくなった現在、地域の住民としての役割は大切だと思うようになりました。登下校の際に小学生を見かけますが、交通の面からも防犯の面からも見守りの目を向けている自分がいます。そして、子供たちが何事もなくすくすくと成長してほしいと切に願う毎日です。中高年の人々はさらに年を重ねていきますが、若い子供たちと関わり、元気をもらえるということもあると思います。何かで役に立ちたいと思っている人もいるかもしれません。アンケートをとるなどして、関われることを調査し、参加を呼びかけるのもいいかもしれません。</p>
<p>人と人とのつながりは、子どものときから育まれていくものなのでたくさんの方の大人から大切なものを学びとって欲しいと思います。</p>
<p>私は老人会のメンバーとして地元小学校の行事に参加したことがあり、またその機会があれば、参加したい。</p>
<p>核家族でおじいちゃん、おばあちゃんと触れ合う子が減り、兄弟が少なくなり年上、年下の人と触れ合う事がなくなってきた現在は地域との関わりは必要だと思う。</p>
<p>保護者なら何らかの関わりを持つだろうが、子供が居ない場合、縁の遠い案件だと思う。</p>
<p>四十五年前に丸亀に来たが「よそも」には冷たい感じがしました。地元の人の利権が多いところですね。</p>
<p>学校行事のお手伝いという役割だけに終わらせないで、子育て家庭の課題を共有し、子どもや子育て家庭に寄り添い、様々な機関と連携し育ちを応援する機能を持たせて欲しい。子ども家庭庁の設立もあり、厚労省、文科省、内閣府の施策での縦割りを取り払った位置づけで取り組むのが望ましいと思う。</p>
<p>まだ子供が保育園なので分からないですが、登下校の見守りなどは本当良い。誘拐なども心配だから、遠くの子(青の山など)も手前で見送るなどあったらいいな。</p>
<p>平日とかで、仕事しながら厳しい時間帯が多い。もし、日曜とかで親子でボランティア参加する機会があったら参加したいと思う。</p>
<p>まだまだ、学校と地域の連携について必要性や目的が伝わっていないと思います。丸亀市としての現状分析と課題を明らかにしていただき、あるべき姿の方向性を示してほしいです。</p>
<p>大切だと思います。私も時間が出来たら是非参加したいです。</p>
<p>時間があれば参加しようと思うが、仕事のため参加は難しい。</p>
<p>学校のカリキュラムが中央の主導で動いているので、どうしてもそれに準じる形で暗記型の試験となり、果たして大人となり、良いキャリアを歩んでいけるのか？という疑問を持っています。</p>
<p>公立・私立に関わらず、連携・協働は必要であると思うし、進めていかなければならないと思う。</p>
<p>その地域で生まれ育った人以外はそもそもその地域に愛着などありません。ただ住んでいるだけ、たまたまそこに住んだだけ。それなのに何故地域に協力しないといけないの？と言う声も聞きます。昔のように地域との繋がりが濃いと鬱陶しいと感じる人も増えています。押し付けに自然と連携が取れる、程よい距離感を見つける事が1番だと思います。</p>
<p>地域・学校の連携を市政側でどの様に取り組んで啓蒙しているのか、広報を見ても紹介がないし、良く分かっていません。必要性は何となく感じていて参画の場も有れば参加したいと思っていますが……</p>
<p>持続可能な収入を得たい</p>
<p>各学校が地域の避難所となっているように、それぞれの地域と学校は密接に関連しています。地域住民として子供たちを支えていくのは当然のことであり、学校との連携・協働を通じて地域づくりが進展するのは大変素晴らしいことだと思います。</p>

<p>希望する人だけが連携・協働に参加すればよい。人それぞれなので無理やりする必要はないと思います。</p>
<p>地域のためなら、まずは丸亀市の職員の参加が必要。</p>
<p>学校だけでは子供の教育は難しくなっていると思う。本来家で教えなければ、あるいは今までは家で自然と身につけていたことができなくなっている。世話焼きおばさん、おじさんが出て行ってもいいでしょう。また教員の負担軽減になればいいと思う。</p>
<p>ボランティア任せになるので、保護者の意識が大切だと思う。</p>
<p>学校と地域連携はとれていないと思います。</p>
<p>学校によって地域との関わりに差があるように思います。地域にこだわらず、子供達のためにしていただける支援があるなら交流を体験させて欲しいです。子供は垂水小学校に通っています。他の学校では下校の見守りがありますが、ないため心配で毎日車で迎えに行っています。お友達と楽しく帰らせてあげたいですが、歩道もなく道も狭いため命のことを思うと子供達だけで下校させるのは不安です。夏休みにも他の学校ではイベントがあると聞きます。地域の方も優しい方が多いですがこのご時世、話しかけると不審者と勘違いする子供もいるので可愛いし遊んでいると声をかけたいが躊躇すると近所の人からも言われます。私は子供にはたくさんの方と交流して欲しいと思います。コロナで祖父母にもなかなか会えない、旅行も行きにくいので住んでいる地域でもいろんな世代の方と触れ合える丸亀市になって欲しいと願います。</p>
<p>定年後とか時間ができた時にコミュニケーションが増えていいと思う。</p>
<p>私は、ミシンが得意なため、大人から子どもまで、ミシンの色んな知識をつけてほしいと思う。ミシンは正しい扱い方を知る事で、小さい子ども達にも、手作りの楽しさ、物を大事にする事を知ってもらいたい。</p>
<p>ボランティア活動をしているみなさんに感謝します。</p>
<p>教科書や学校で学ぶ義務教育はとても大切だと思います。しかしコロナがきっかけで社会が変化し働き方の選択肢が広がりました。私は昭和、平成を生きてきた狭い世界のことしか知りませんが、これからを生きる子供たちには社会との繋がりを元にもっと選択できる未来を生きていてほしいですし、机上だけではなく社会や地域を知りコミュニケーションを図るきっかけが多くあれば、視野や選択肢も広がるように思います。</p>
<p>協働については必要だと思いますし、退職して時間ができたらやってみたいと思います。今は人手不足で仕事が忙しく、とても参加する余裕がありません。その時になったら考えたいと思います。その時はどこの窓口に行けば参加できるのでしょうか。</p>
<p>仕事があり手伝いは出来ませんが、自分が高齢になって元気な時は手伝いたいと思います。</p>
<p>最近、近所付き合いも少なくなり、小さいころからこんな活動があれば、コミュニケーション能力が上がると思います。</p>
<p>地域コーディネーターの役割等の情報公開をどしどしして欲しいです。一般の方々に周知出来てこそ、地域と学校の連携・協議等が有効に働くのではないのでしょうか。私も今回のアンケートで初めて知った一人です。これからの子供たちの成長に手助けができれば幸いです。</p>
<p>地域が子供を育てる意識は、地域の発展には大切だと思う。</p>
<p>子供は先生と地域と一緒にあって育てなければならないと考えます。</p>
<p>孫が学校に通い出すのが間近で、やはり見守ることは、児童生徒の安全にも繋がり交流により社会との繋がりにもなるので大切なことだと思います。</p>
<p>地域コミュニティと学校の協働はこれからの教育に必要なと思いますが、地域コミュニティの人材不足が課題だと思います。ボランティアではなく、有償活動にしたら多くの若い世代も参加が増えると思います。</p>
<p>友人が発達障がいのある子どもを支援学級に通わせているが、パニックになったり、何か問題が起きると、親が呼ばれる為、就労ができないと聞きました。学校ボランティアなど、地域連携が充実すれば、親の負担が減るのではないかと考えます。</p>